



1 活動の目標と活動実施前の標準地の状況

タイプ名：地域環境保全タイプ (竹林整備)	目標： タケノコが取れる美しい竹林作りを目指し、数値 目標は3500本/haとする。
調査方法：竹の本数調査	
活動実施前の標準地の状況（令和2年度） 竹林内は、枯竹や倒れた竹が堆積、乱立しており、ます林 内の整備が急務で、その後竹を伐採する。 調査区（矩形25㎡）内の竹の本数は18本で7200本 /ha。 目標を達成するためには、3年間で3700本/haを、調 査区内で9本（ $3700/400=9.25$ ）伐採する。	写真 

活動前の現況写真

2 活動1年目の標準地の状況（令和2年度）

標準地の状況 堆積、乱立していた枯竹や倒れた竹を集積整理し林床整備 が進み、活動障害がなくなり活動効率や作業の安全性が向上 した。調査区あたり1本伐採し、調査区内に17本の竹が残 存する。伐採予定数の竹8本残。	目標達成度：30%
次年度に向けた改善策 林床整備を完了するとともに、調査区当たり4本伐採する。	写真 

1年目の活動終了後の現況写真

3 活動2年目の標準地の状況（令和〇年度）

標準地の状況	目標達成度：
次年度に向けた改善策	写真

4 活動3年目の標準地の状況（令和〇年度）

標準地の状況	写真
目標達成度	

(注) 目標の設定及び標準地の状況の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。